



## 1 教科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり、表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。

## 2 年間計画

月	教科書	学習項目
4	Springboard	小学校で習った英語の復習、身の回りの言葉、フォニックス、英語の授業よく使う表現の確認 基本的な英語の書き方
5	Lesson 1 Lesson 2	自己紹介をしよう。(I am ~./ I like ~./ My favorite ~.) 日常生活:好きなもの、趣味(Are you ~?/ Do you ~? Can you ~?/What ~?/When ~?/Where ~?/ How many ~?)
6	Lesson 3	日常生活:部活動(過去のことを表す文 I ate ~./ It was ~./I didn't ~./ Were you ~?/Did you ~?)
7	Lesson 4	日常生活:家族やペットの紹介(一般動詞の使い方 Ken plays ~./He doesn't play ~.) (Does Kenta play ~?)
8	Project 1 Lesson 5-1	日本と外国の文化:学校生活の違い(現在進行形 We are having ~./
9	Lesson 5-2,3 Lesson 6-1	(現在進行形 Is Aya singing?/What is he singing? 日常生活:食事(疑問詞を用いた疑問文 Which ~?)
10	Lesson 6-2,3 Lesson 7-1	(疑問詞を用いた疑問文 Why / Who / Whose) コミュニケーション:記号や標識(助動詞の文 You must ~ /You don't have to ~.)
11	Lesson 7-2,3 Project 2 Reading 1	オリジナルの標識を考えて発表しよう(助動詞の文 May I ~?/ Bob may ~. / He is able to ~) 英語の物語を読もう
12	Lesson 8-2,3	日本の地理・文化:北海道(未来のことを表す文 What are you going to ~?/ It will ~.) 感嘆文
1	Lesson 9	自然科学・環境:リサイクル、SDGs (It looks ~./It sounds ~. There is ~. / Is there ~?)
2	Project 3 Reading 2	英語の物語を読もう
3	1年間の学習のまとめ	

### 3 評価の観点（目標）と方法

#### 【知識・技能】

- ・単語、熟語、文の決まり（文法）を理解しているか、など

#### 【思考・判断・表現の能力】

- ・英語で情報や考えなどを表現し、伝え合う力
- ・話題にあった表現を英語にするなどのコミュニケーション力
- ・話されたり読んだ英語から情報を理解するなどのコミュニケーション力

#### 【主体的に学習に向かう態度】

- ・その時間の課題に自分から積極的に取り組もうとしているか、など
- ・英語で伝えるために、わからないところを質問したり、学習を振り返ったり、仲間と協力して課題を解決できる、など

上記3つの観点について、「話すこと（やりとり・発表）」「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の活動を通して評価を行います。

定期テスト（筆記＋リスニング）

年4回（前期中間・前期期末・後期中間・後期期末）

単元テスト

Lesson毎に行い、単元毎（1ヶ月に1回）の定着を確認します。

単語テスト

5問テストや50問テストなど必要に応じて行います。

ノート・ファイル、宿題、ワーク点検

家庭学習ノートやプリントの提出確認、ノートやワーク点検をします。

英会話、パフォーマンステスト（読む、質問に答える、発表するなど）、英語暗唱

会話する、英文を読む、ポスターやチラシなどから必要な情報を読み取るなどの実技のテストです。

### 4 学習の進め方（確認）

#### 【授業準備】

- ・毎時間必要なものは、教科書、ノート、ファイル、ワーク chromebook の5つです。授業開始前にすべてあるか確認しましょう。

#### 【授業予習編】

- ・デジタル教科書で単語の発音の仕方を確認する。
- ・デジタル教科書などで意味をノートに書く。
- ・ノートに本文を書き写す（Lesson3～）。

#### 【授業中編】

- ・「聞く」「話す」ことが中心です。授業でしかできないこともあります。

#### 【ワーク】

- ・基本的には、授業中に使用します。授業後には、既習内容について家庭学習として取り組んでください。また、定期テストや単元テスト対策としても活用しましょう。

### 5 家庭学習のアドバイス

授業ではクラスメイトと「聞く」「話す」練習ができますが、家庭学習では「読む」「書く」「覚える」練習が中心になります。英語は「読め」ないと意味が分からないし、当然書くこともできません。1年生は読んで意味が分かる単語を1つでも多く増やすことが第一歩です。また、授業では「覚える」時間を十分に取れない、人によって覚え方が違うため家庭での学習が不可欠です。学校と家庭の両方でしっかり頑張りましょう。